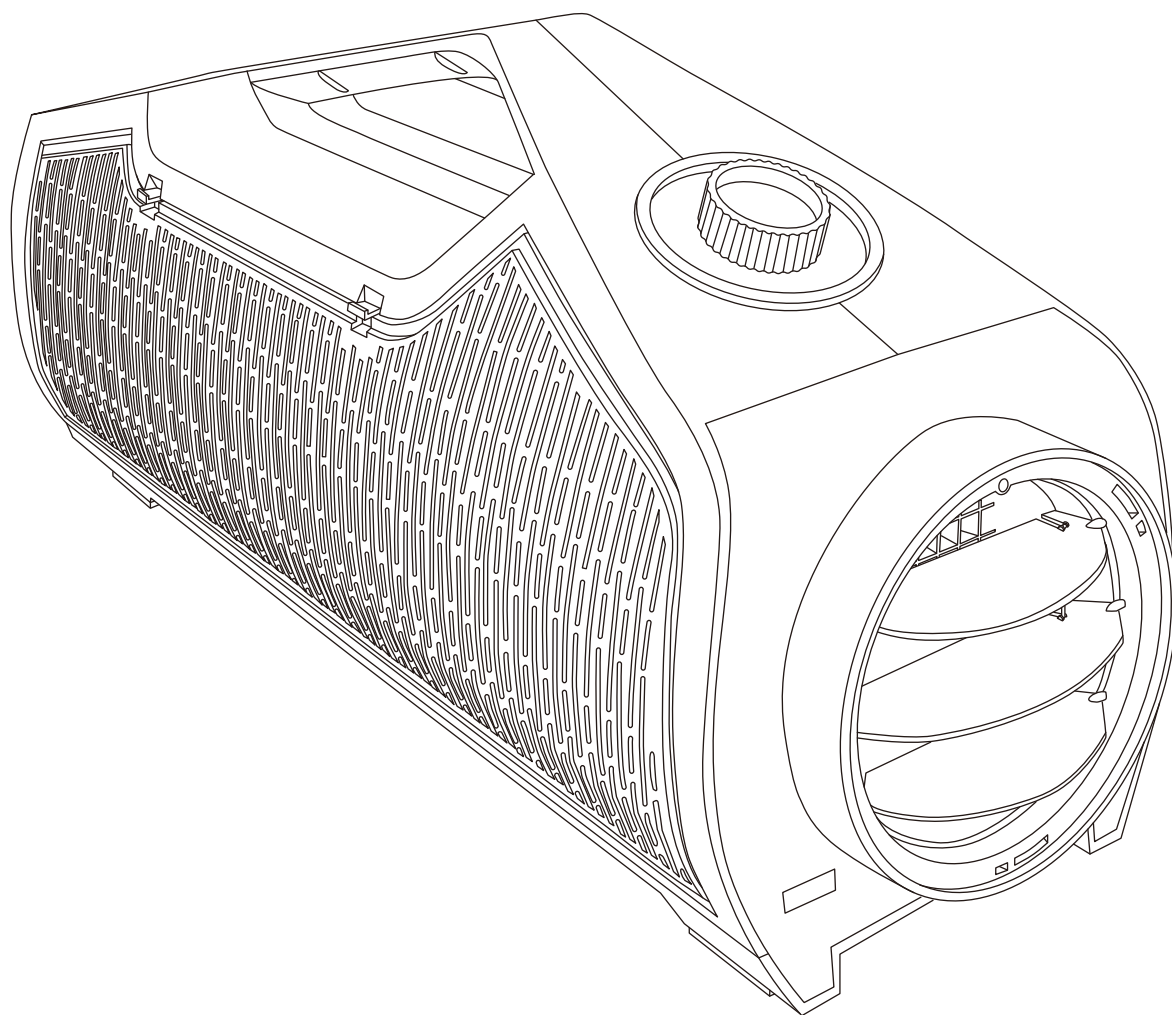


取扱説明書 (保証書付)

ポータブルミニクーラー

MAC-5

このたびは弊社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
ご使用前に必ず取扱説明書をお読みください。なお、この取扱説明書は大切に保管してください。



安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



警告

人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容



注意

人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容

絵表示の例



○記号は、禁止の行為であることを告げるものです。
(左図の場合は分解禁止)



●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。
(左図の場合はプラグをコンセントから抜く)

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

警告

- 日本国内専用です。電源は交流100Vを使用してください。
交流100V以外の電源を使うと、火災・感電の原因になります。



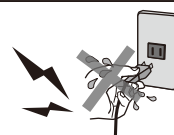
指示

- 異常時(こげくさい等)は、運転を停止して差込プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店または、弊社お客様相談窓口にご相談ください。
異常のまま使用を続けると、火災・感電・故障の原因になります。
また、長年使用された場合、経年劣化により部品に不具合がおこることがあります。その状態で使用を続けると、事故の原因になります。差込プラグをコンセントから抜いてお買い上げの販売店または、弊社お客様相談窓口にご相談ください。



差込プラグを抜く

- 差込プラグやスイッチを濡れた手で抜き差ししたり操作しないでください。
感電の原因になります。



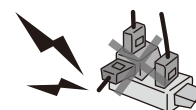
ぬれ手禁止

- 差込プラグは、ほこりが付着していないか確認し、がたつきのないように刃の根元まで確実に差し込んでください。
ほこりが付着したり、差し込みが不完全ですと、感電・発熱による火災の原因になります。
ほこり等は定期的に乾いた布でふき取るようにしてください。



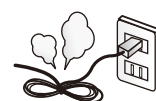
確認

- 屋内の壁コンセントで2口以上になっても単独で使用してください。交流100V15A以上のコンセントが確認してください。他の電気機器の差込プラグは同じコンセントに差し込まないでください。また、延長コードの使用や他の電気機器とタコ足配線はしないでください。
屋内配線(壁の中の配線)の電気容量が許容量を超え、火災・感電・差込プラグの異常発熱や変形の原因になります。



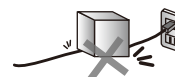
禁止

- 電源コードや差込プラグを破損するようなことはしないでください。傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。
また、ふすまやドアに挟まないようにしてください。使用中は、結束バンドや針金等で束ねたりしないでください。
火災・感電・ショートの原因になります。



禁止

- 電源コードの上に物を載せて使用しないでください。
電源コードが破損する恐れがあります。傷んだまま使用すると、火災・感電の原因になります。



禁止

⚠ 警告

- 差込プラグを抜いて本機の運転を停止させないでください。

火災・感電の原因になります。



禁止

- 可燃性ガス(殺虫剤等)を吹きつけないでください。また、灯油・ガソリン・ベンジン・シンナー・塗料等その他引火性のもの、爆発の恐れのあるものの近くでは使用しないでください。

爆発・火災・故障・変形の原因になります。



禁止

- 暖房器具の周辺等、熱気が当たる場所では使用しないでください。

故障・変形の原因になります。



禁止

- 直接水をかけたり、水につけたり、吹き付けたり、浴槽内等の水のかかり易い場所で使用しないでください。また、本機の上に花瓶等水の入った容器を載せないでください。

漏電により、火災・感電の原因になります。



水濡禁止

- 本機に衣服や洗濯物等、載せたり近くに置かないでください。

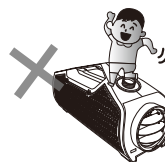
可動部にからまり、故障の原因になります。



禁止

- 本体の上に乗ったり、寄りかかったり、物を載せないでください。

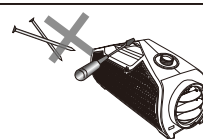
転倒や落下によりけが・破損・事故の原因になります。



禁止

- 吸込口・吹出口・排熱口にピンや針金等の異物、また指を入れないでください。

本体内部でファンが高速回転していますので、けがの原因になります。



禁止

- 長時間、風を直接身体に当てたり、冷やしすぎたりしないでください。

体調悪化・健康障害の原因になります。特に乳幼児やお年寄り、身体の不自由な方にはご注意ください。



禁止

- 梱包用ポリ袋は幼児の手の届かない場所に保管をしてください。

誤って被った時に、窒息死する原因になります。



必ず守る

- 漏電しや断器を取り付けてください。

漏電しや断器が取り付けられていないと、火災・感電の原因になります。取り付けの際は、お買い求めの販売店または専門業者に依頼してください。



指示

- 電気工事が必要な場合は、お買い求めの販売店または専門業者に依頼してください。

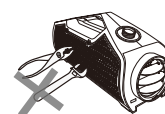
配線等に不備がある場合、火災・漏電・感電の原因になります。



指示

- 製品を分解したり修理・改造はしないでください。

火災・感電・けがの原因になります。
修理はお買い上げの販売店または弊社までご相談ください。



分解禁止

- 使用しないときやお手入れをする際は、電源を切り差込プラグをコンセントから抜いてください。

絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。



差込プラグを抜く

⚠ 注意

- 電源コードや差込プラグが傷んだり、コンセントへの差し込みがゆるい時は使用しないでください。

感電・ショート・発火の原因になります。



禁止

- 差込プラグを抜くときは、必ず差込プラグを持って引き抜いてください。

感電・ショート・発火の原因になります。



指示

- 本体を移動する時は必ず運転を停止し、差込プラグをコンセントから抜いて、内部の水を捨ててから行ってください。また、引きずっての移動は絶対にしないでください。

水漏れして家財等を濡らしたり、漏電によって感電・火災の原因になります。また、床を傷つけたり、けがの原因になります。



指示

- 周囲温度16～35℃の範囲でお使いください。

指定の温度の範囲外で使用されますと、機械の保護装置が働き、運転できないことがあります。



確認

- 屋外では使用しないでください。

故障・感電の原因になります。

屋内あるいは準屋内（屋根があり直射日光や雨があたらない場所）で使用してください。



禁止

- 障害物（カーテン等）の近くや不安定な場所（傾斜がある場所等）では使用しないでください。

本体転倒・事故・故障の原因になります。



禁止

- 押し入れや家具のすき間、机の下等狭い場所では使用しないでください。

発火・故障の原因になります。



禁止

- 次のような場所では使用しないでください。

- ・ガスレンジや石油ストーブに直接風が当たる場所。
- ・温室やビニールハウス等湿度の高い場所、雨や水しぶきがかかる場所。
- ・工場内や飲食店、厨房等の油のつきやすい場所。
- ・砂ほこり、綿ほこり、金属粉の多い場所。
- ・火花が散るような場所。
- ・加工油や防錆油、有機溶剤を使用している場所。
- ・腐食ガス（温泉・海岸含む）等の近くや薬品を扱う場所。

感電・火災・破損・故障の原因になります。



禁止

- 燃焼器具と一緒に運転する時は、こまめに換気を行ってください。

換気を行わないと、酸素不足の原因になります。



確認

- 美術品・学術資料等の維持、管理や保存等特殊な用途では使用しないでください。

これらの物の品質低下や劣化・故障の原因になります。



禁止

- テレビやラジオ等のAV機器から2 m以上離してください。

電波障害の原因になります。



禁止

- 冷風に長時間、体をあてないでください。

健康を害する恐れがあります。

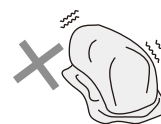


禁止

⚠ 注意

●吸込口・吹出口・排熱口をふさがないでください。

風通しが悪くなり、発熱・発火・故障の原因になります。



禁止

●フィルターを外した状態で使用しないでください。

本体内にほこりを吸い込み、故障の原因になります。



禁止

●無理やり可動部に力を加えないでください。

動かなくなったらそれ以上は可動させないでください。無理に動かすと、故障や破損の原因になります。



禁止

●本体内部の熱交換器には触らないでください。

けがの原因になります。



禁止

●保管する際は、本機の方法を知らない人(特にお子様)等が触れない所に保管してください。

けが・事故の原因になります。



指示

知っておいていただきたいこと

●セパレートエアコン等と構造が異なりますので、簡易的な冷房としてお使いください。

冷風は出ますが、エアコンと違い部屋全体を冷房することはできません。閉め切った部屋で運転すると、排熱により室温が上昇します。

●運転停止直後の再運転や運転切替直後は、コンプレッサー保護のためすぐには冷風運転しない場合があります。

機械保護のためしばらく送風運転をした後で冷風運転になります。

●スイッチを切ったときや差込プラグを抜いた後は、すぐに再運転しないでください。

一度運転を停止した後や、ブレーカーが落ちたときは3分以上お待ちになってから運転を行ってください。すぐに再運転すると、コンプレッサーに負担がかかり故障の原因になります。

●結露について

ご使用環境により、吹出口付近が結露し、つゆが落ちることがあります。

●フィルターのお手入れはこまめに行ってください。

フィルターにほこりがつまると風量が減少し、能力が低下します。

また、フィルターを外したまま運転をすると内部にゴミが付着し故障の原因になりますので、必ずフィルターを取り付けてお使いください。

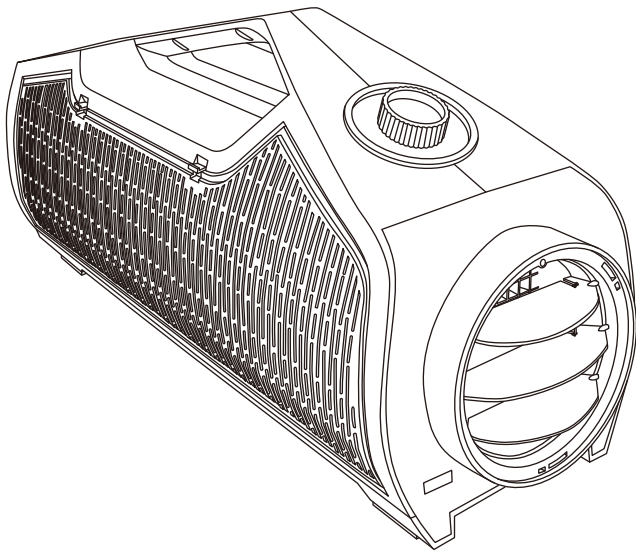
仕様

電 源	AC100V 50/60Hz
冷 房 能 力	0.33/0.37kW
消 費 電 力	132/158W
電 流	1.51/1.63A
圧 縮 機	全閉型レシプロ(定格出力0.12/0.13kW)
冷 媒	HFC R134a(GWP値:1430)
冷 媒 封 入 量	80g
騒 音 値	約54/56dB
使 用 環 境 温 度	16~35℃
電 源 コ ー ド	約2.0m
本 体 寸 法	W215×D610×H280mm
質 量	約11.5kg

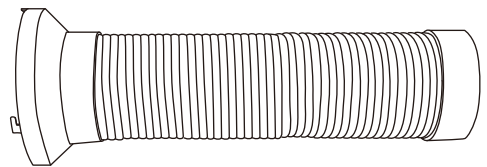
※冷房能力及び、電気特性は室温30℃相対湿度60%の条件で運転したときの値です。
 ※改良のため予告なく仕様、外観を変更する場合がございます。

梱包内容

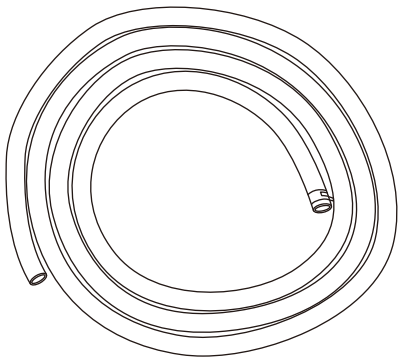
※大きさは実寸比と異なります。



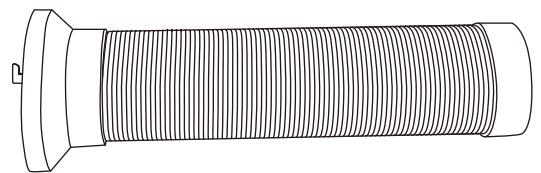
本体×1



冷風ダクト×1

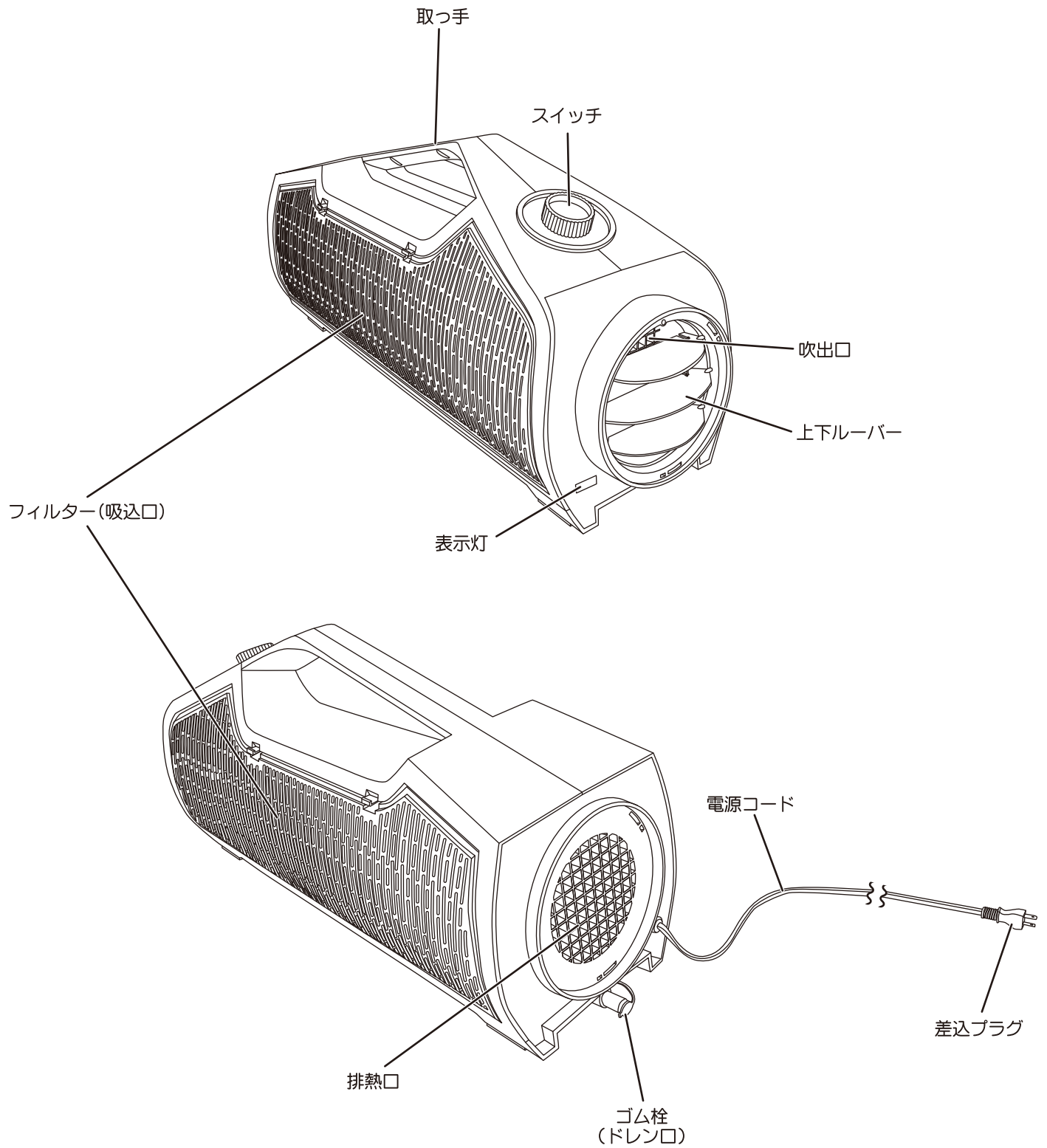


ドレンホース(約150cmホースクリップ付)×1



排熱ダクト(約45cm~150cm伸縮タイプ)×1

各部名称

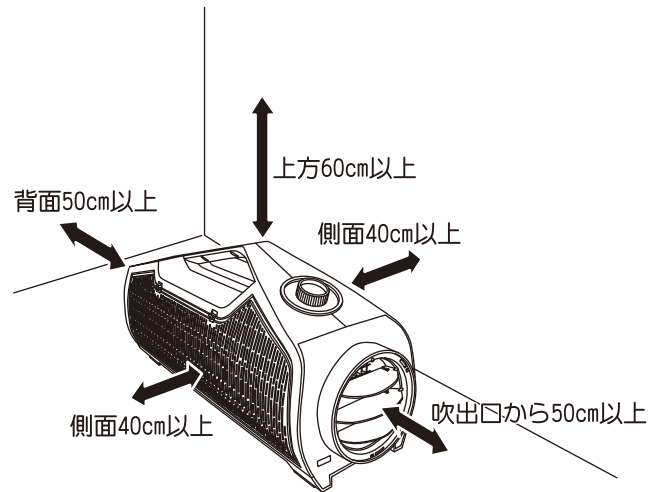


運転前の準備と確認

●設置方法

- 必ず平らでしっかりとした床面に設置してください。
- ※傾斜のある場所、不安定な場所で使用しないでください。
事故・故障・水もれ等の原因になります。
- 効率よく運転するために右図のスペースを確保してください。
- ※物が落ちない場所に設置してください。
- ※直射日光のあたらない場所に設置してください。

- 吹出口をふさがないでください。
- ※ダクトを取り付けた場合はダクト先端からの離隔距離をとってください。



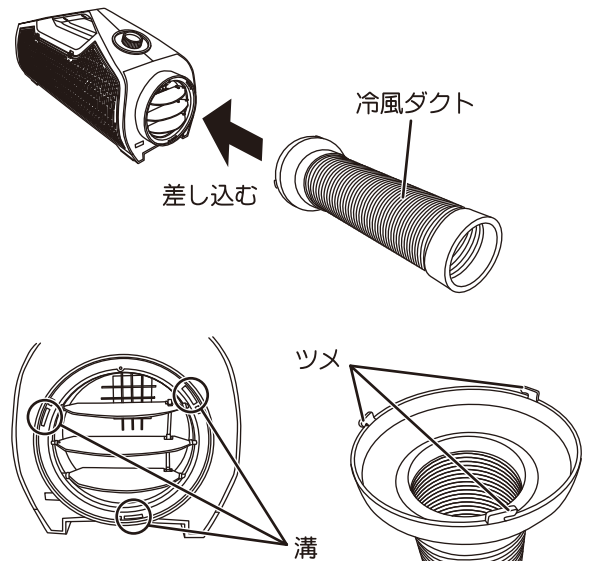
ダクトの取り付け

注意

- ダクトの延長はしないでください。
付属品のダクトを延長することはできません。能力低下や安全装置が作動し運転が継続できなくなる場合があります。
- ダクトが潰れていると正常な運転ができません。潰れている場合は、速やかに潰れを直してください。

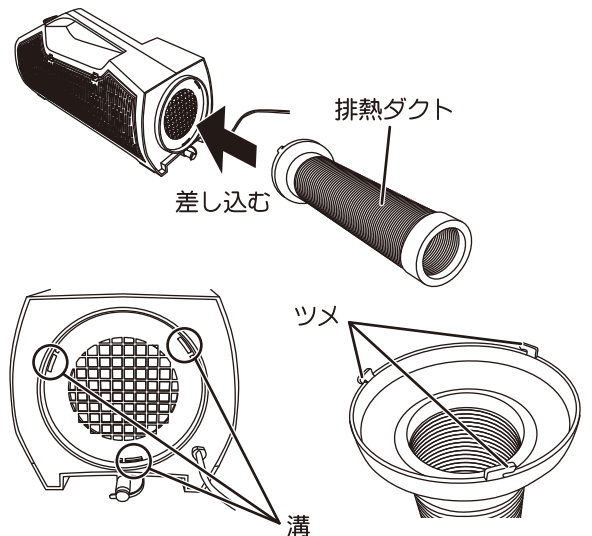
●冷風ダクトの取り付け

- ①上下ルーバーを水平にしてください。
- ②本体正面の吹出口の溝に冷風ダクトのツメを差し込み、時計方向に回して固定してください。
- ③冷風ダクトをお好きな長さ、方向に伸ばしてください。
※ダクトを調整するときは、ダクトの根元に負荷がかからないように必ず手を添えて行ってください。
※ダクトは無理な折り曲げをしないでください。
※冷風ダクトと排熱ダクトを間違えて取り付けないよう注意してください。



●排熱ダクトの取り付け

- ①本体背面の排熱口の溝に排熱ダクトのツメを差し込み、時計方向に回して固定してください。
- ②排熱ダクトをお好きな長さに伸ばしてください。
※ダクトを調整するときは、ダクトの根元に負荷がかからないように必ず手を添えて行ってください。
※ダクトは無理な折り曲げをしないでください。



運転方法

注意

●セパレートエアコン等と構造が異なりますので、簡易的な冷房としてお使いください。

冷風は出ますが、エアコンと違い部屋全体を冷房することはできません。閉め切った部屋で運転すると、排熱により室温が上昇します。

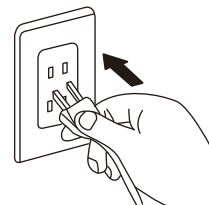
●運転停止直後の再運転や運転切替直後は、コンプレッサー保護のためすぐには冷風運転しない場合があります。

機械保護のため送風運転をした後で冷風運転になります。

●スイッチを切ったときや差込プラグを抜いた後は、すぐに再運転しないでください。

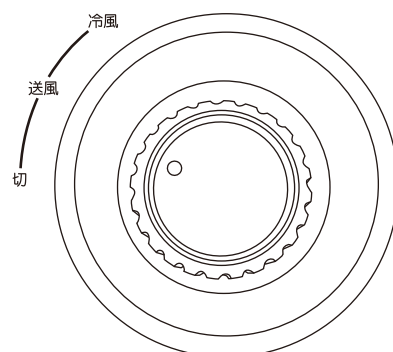
一度運転を停止した後や、ブレーカーが落ちたときは3分以上お待ちになってから運転を行ってください。すぐに再運転すると、コンプレッサーに負担がかかり故障の原因になります。

- ・差込プラグをコンセントに差し込んでください。



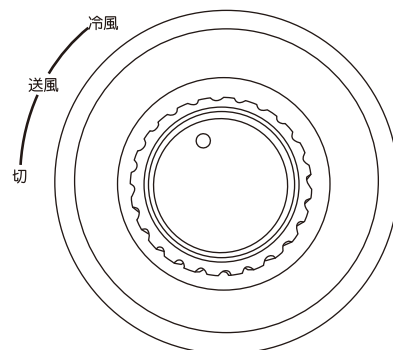
●送風運転

- ・スイッチを「送風」に合わせると送風運転を開始します。
- ※運転中は表示灯が点灯します。



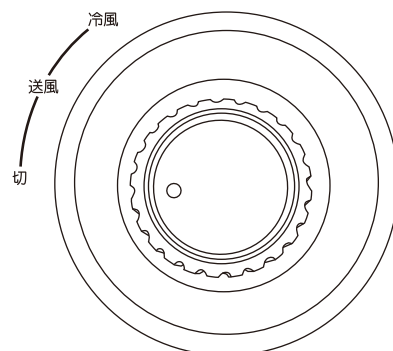
●冷風運転

- ・スイッチを「冷風」に合わせると冷風運転を開始します。
- ※運転中は表示灯が点灯します。
- ※冷風運転中に満水センサーが働くと表示灯が点滅し、送風運転に切り替わります。しばらくお待ちになるか、ドレン水を排水（P10参照）してご使用ください。

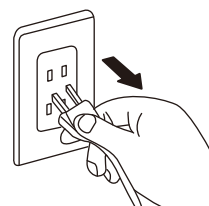


●停止

- ①スイッチを「切」に合わせると運転を停止します。
- ※スイッチを切ると表示灯が消灯します。

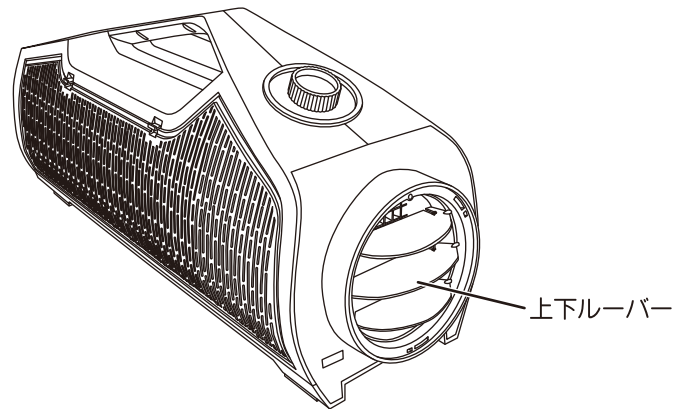


- ②差込プラグをコンセントから抜いてください。



●風向きについて

- 吹出口の中央に連動する3枚の上下ルーバーがあります。
手動で風向きを調整できます。
- ※冷風ダクト取り付け時は上下ルーバーで風向きの調整はできません。ルーバーを水平にして、冷風ダクトで上下左右に風向きを調整してください。



●排水について

注意

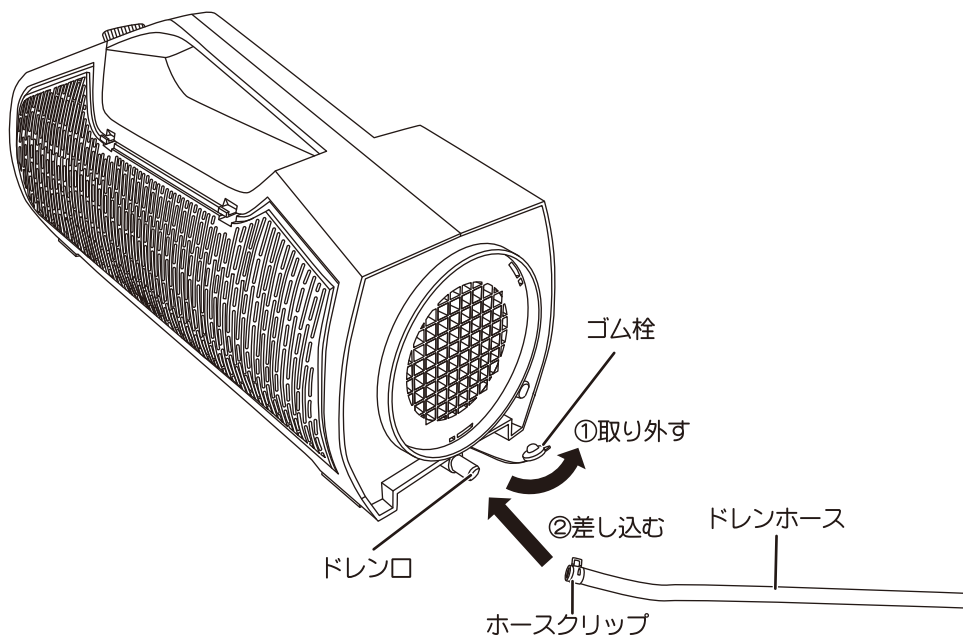
- 冷風運転中は、ご使用される環境温度・湿度によって、本体内蔵のドレン皿に水が溜まります。
- ドレン皿の水がいっぱいになると、冷風運転から送風運転に切り替わり、表示灯が点滅して満水状態をお知らせします。

- ①排水前にスイッチを切り、差込プラグをコンセントから抜いてください。
※安全のため必ずスイッチを「切」にしてください。
- ②排水口のゴム栓を外し、本体をゆっくり傾けてドレン皿内の水を排水してください。
- ③排水後、ゴム栓を確実に取り付けてください。
※本体を移動するときは必ずスイッチを「切」にして、ドレン皿内の水を排水してから移動してください。

●ドレンホースの使用

- 冷風運転時、ドレン口にドレンホースを取り付けることで長時間の冷風運転が可能になります。
- ※市販のトレー等を用意し、ドレン水を溜められるようにしてください。また、トレー等に溜まったドレン水はこまめに確認して、ドレン水がトレー等から溢れないように注意してください。

- ①本体背面下部のゴム栓を取り外します。
- ②付属のドレンホースのホースクリップが付いている側をドレン口に差し込み、ホースクリップで確実に取り付けます。
- ③ドレンホースを市販のトレー等に入れ、トレー等に溜まったドレン水はこまめに確認してドレン水がトレー等から溢れないように注意してください。
※ドレンホースは必ずドレン口よりも低い位置に垂らしてください。



日常のお手入れ

●フィルターの掃除

①フィルターの固定ツマミを下に押しながら手前に引き倒し、フィルターを取り外してください。

②フィルターと本体側フィルター取り付け部のホコリやゴミを掃除機で吸い取ってください。

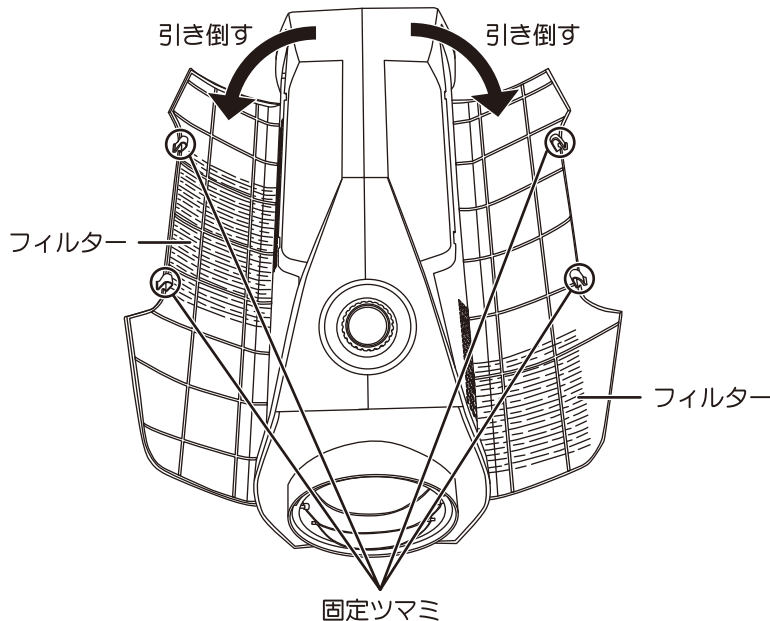
※フィルターにホコリがたまると風量が減少し、能力が低下しますのでこまめにお手入れをしてください。

※汚れがひどい場合は、中性洗剤を溶かした水等で洗ってください。洗った後は、よくすすぎ、陰干しで乾燥させてください。

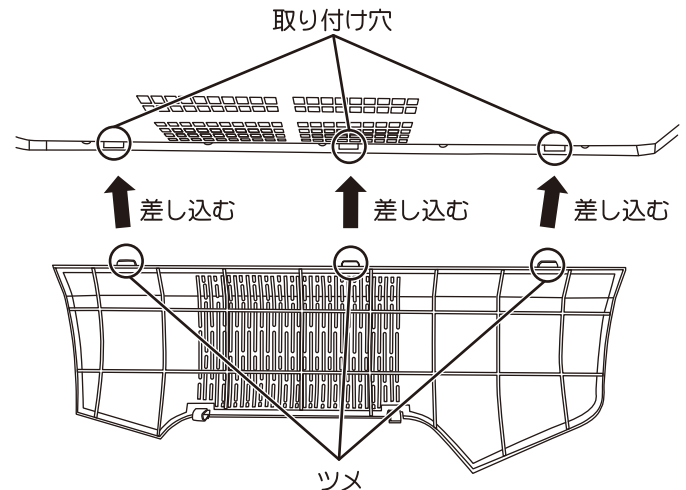
③本体に取り付ける際は、フィルター下側のツメを本体の取り付け穴に差し込み、固定ツマミから「カチッ」と音がするまで押して取り付けてください。

※フィルターを外したまま運転をすると内部にゴミが付着し、故障の原因になりますので必ずフィルターを取り付けてご使用ください。

取り外し



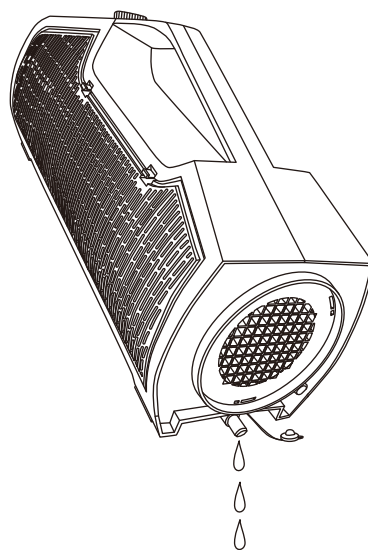
取り付け



●ドレン水の排水

○使用後、保管する際には、排水口のゴム栓を外し、本体をゆっくり傾けてドレン皿内の水を排水してください。

※ドレン水を排水するときは、電源を切り、差込プラグをコンセントから抜いてください。



●本体のお手入れ

○本体の汚れは、ぬるま湯か中性洗剤を浸した布で拭き取った後、柔らかい布で空拭きをしてください。

※40℃以上のお湯は使わないでください。高温のお湯を使うとプラスチックが変形することがあります。

※製品を傷める原因になりますので、アルコール、シンナー、ベンジン、みがき粉等は使用しないでください。

※化学ぞうきんを使うときは、その注意事項に従ってください。

保管方法

注意

- 横倒しの状態で保管しないでください。
故障の原因になります。

- 保管する際は、ドレン皿内の水を必ず捨ててください。
- 内部に水滴を残さないため、晴れた日に半日ほど「送風運転」をして乾燥させてください。
- 差込プラグをコンセントから抜き、差込プラグを掃除します。電源コードをまとめ、ホコリよけに布等を被せて収納してください。
- 本体を綺麗に掃除して、ホコリが被らないように袋に入れて保管してください。
- フィルターは、掃除をして本体に取り付けた状態で保管してください。
- 直射日光のあたらない涼しい場所で湿気の少ない場所に水平に置いて保管してください。

トラブルの原因と対策

	症 状	原 因	対 策
お調べください	運転しない	・差込プラグが外れている。	・差込プラグをコンセントに差し込んでください。
		・停電している。	・確認してください。
	冷風が出ない	・送風運転になっている。	・冷風運転にしてください。
		・フィルターが汚れている。	・フィルターを掃除してください。
		・お部屋の中に熱源がある。	・熱源と併用して使用しないでください。
		・吸込口・吹出口・排熱口がふさがっている。	・正常な状態にしてください。
		・ダクトが潰れている。	・正常な状態にしてください。
		・満水センサーが働いている。（表示灯点滅）	・そのまましばらくお待ちになるかドレン水を排水（P10参照）してください。
	水が漏れる（ブザーが鳴る）	・傾斜した場所や不安定な場所に置いている。	・安定した水平な場所で使用してください。

	症 状	理 由
故障ではありません	運転停止直後に再運転すると冷えない	・運転停止後、約3分間は保護装置が働いているため、コンプレッサーが作動せず送風運転になります。
	音がする	・運転中や停止直後に“シュル”“シュル”という音がする場合があります。これは内部の冷媒が流れる音ですので異常ではありません。
	差込プラグが少し熱い	・使用中は少し熱を帯びますので異常ではありません。

上記のことを確認後、症状が改善されない場合は、ただちに使用を中止してお買い求めの販売店または弊社お客様相談窓口へご連絡ください。

異常のままご使用を続けると、故障や感電・発熱・火災の原因になります。

廃棄時のお願い

- ・この製品は、特定家庭用機器再商品化法（家電リサイクル法）の適用製品ではありません。
- ・廃棄する場合は、フロン類の回収、破壊の料金、運搬、廃棄の料金が必要になります。使用者ご自身の負担により、専門の回収業者（登録制）に委託し、適切に処理してください。
- ・廃棄についてご不明な点は、各地方自治体の窓口に確認をお願いいたします。

本製品ご使用に際してのお願い

この製品は設計上の標準使用期間を超えて使用すると、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがございます。

設計上の標準使用期間 5年

設計上の標準使用期間算定条件

項目		条件
使用環境	使用条件	単相交流100V 50/60Hz 定格消費電力
	温度	27度
	湿度	相対湿度47%
想定時間	一日あたりの使用時間	9時間
	一日の使用回数	5回
	一年間の使用日数	112日
	首振り運転（首振り機能がある製品の場合）の割合	対象外

※設計標準使用期間とは、標準的な使用条件の下で、適切な取扱いで使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間のことをいいます。

※製品の保証期間とは異なるものですのでご注意ください。

ご注意

- 本製品は、設計標準使用期間を「5年」と算定しており、適切な点検をすることなく、この期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがございます。
- 本製品の設計標準使用期間は、上記使用条件を想定して、当社において耐久試験等を行った結果算出された数値等に基づき、経年劣化により安全上支障が生ずるおそれが著しく少ないことを確認した時期を終期として設計標準使用期間を設定しております。
- 本製品を上記の標準的な使用条件を超える使用頻度や異なる使用環境などでお使いいただいた場合においては、設計標準使用期間よりも早期に安全上支障を生じるおそれが多くなることが予想されます。
- 設計標準使用期間内であっても製品を目的外の用途で使用された場合、または、取扱説明書の注意・警告にて禁止された環境でご使用された場合は、製品の破損や重大事故発生のおそれが高まるので、そのようなご使用はお控えいただくようお願いいたします。

株式会社 ナカトミ

〒382-0800 長野県上高井郡高山村大字高井6445番地2

●製品についてのお問い合わせは「お客様相談窓口」までご連絡ください。

お客様相談窓口 TEL. 026-245-3105 FAX. 026-248-7101

受付時間10:00～12:00 13:00～17:00(土・日・祝日を除く)

※製品は改良等のため予告なく外観・仕様等を変更することがあります。

2022. 05